

信州大学学術情報オンラインシステム

Shinshu University Online System of General Academic Resources

(SOAR)

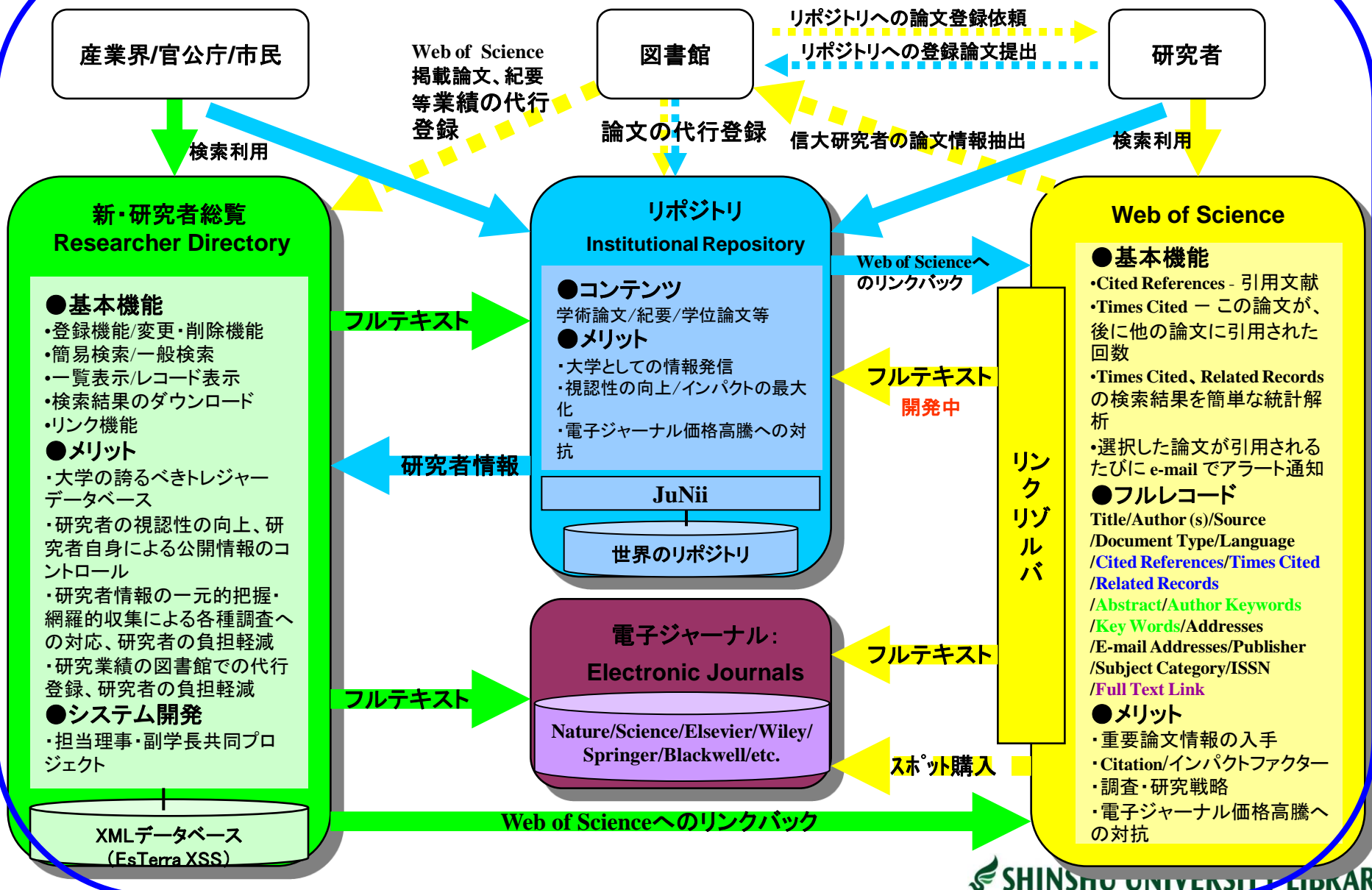
ご説明資料

2006年 月 日

本日の内容

- システム概念図
- システム概要
- スケジュール
- 先生方へのお願い

- Web of Science ご説明
(Thomson Scientific より)



システム概要

- **機関リポジトリと研究者総覧システムとの完全連携によるメリット**
 - **視認性の向上**
 - 研究者総覧システムで研究活動情報・研究業績を検索し、その研究者の論文の全文を閲覧(リポジトリ・電子ジャーナル双方へリンク)
 - GoogleやWeb of Scienceなどからリポジトリ内の論文へアクセスし、そこから著者の研究者情報へジャンプ
 - **負担の軽減**
 - リポジトリへの登録と研究者総覧システムへの登録とを、図書館への依頼で同時に済ませることができる
(図書館はWeb of Scienceを常時ウオッチして研究者へ情報提供)
- **新・研究者総覧システムの開発**
 - 現システムは耐用年数を過ぎていたため新システムが必要
 - 拡張性・柔軟性を重視したネイティブXMLデータベースを採用
 - 白井理事・野村理事・橋本副学長の共同プロジェクト
野村理事の下に関係職員によるWG
 - 新システムは、パッケージとして他大学へ提供

スケジュール

- 10月-11月
 - Web of Science掲載論文著作権調査(2005年以降)
 - Web of Science及び機関リポジトリ 理系学部教授会説明
 - 全部局に対して新・研究者総覧の仕様提示・意見聴取
- 12月
 - **著作権調査済みWeb of Science掲載論文について、機関リポジトリへの論文登録依頼・代行登録開始**
- 1月
 - 機関リポジトリ文系学部教授会説明(紀要等の電子出版含む)
- 5月
 - **新・研究者総覧のデータ入力依頼(予定)**

問い合わせ

- ○○図書館窓口(××××)
- 電話 8××-
- 電子メール xxxxxx@shinshu-u.ac.jp
- 本件に関するお知らせは全て附属図書館のホームページに掲載すると共に、週刊信大やメール等でご案内いたします。